

平成29年 第9回

小林市教育委員会

定例会

会 議 録

平成29年8月23日（水）

## 平成29年 第9回教育委員会定例会 会議録

- 1 日 時 平成29年8月23日(水) 午後16時00分～
- 2 場 所 小林市役所 3階 防災対策室
- 3 出席委員 榎健一郎 大部菌智子 椎屋芳樹 大角安子 中屋敷史生
- 4 参与職員 山下康代 日高智子 深田利広 大山和彦  
(調整職員) 川俣洋寿

### 5 議 事

#### (報 告)

報告第13号 小林市国際交流員の更新について

報告第14号 全国学力・学習状況調査の結果について

#### (議 案)

議案第48号 市議会定例会(9月議会)の議決を経るべき議案の原案の承認について

### 6 会議内容

開会 16:00

榎委員長 平成29年第9回小林市教育委員会定例会を開催いたします。  
議事に入りたいと思います。  
まず、報告、報告第13号小林市国際交流員の更新についてお願いいたします。  
ます。  
はい、どうぞ。

日高社会教育課長 報告第13号小林市国際交流員の更新についてです。

次のページに資料を載せております。平成28年度から国際交流員としてリザ・メロンさんが赴任をしているところなんですけれども、本年度も8月から来年の7月31日までの2年目の任期として更新をさせていただきたいと思います。

メロンさんの主な仕事としましては、小学校、公立幼稚園・保育園などの訪問、それから外国語講座、国際交流等のイベントを企画して参加をしているところです。

以上、報告いたします。

榎委員長 何かご質問ないですか。よろしいでしょうか。

楨委員長 続きまして、報告第14号全国学力・学習状況調査の結果について、お願いいたします。

大山教育指導監 それでは、全国学力・学習状況調査の結果についてご説明をいたします。資料別紙になります平成29年度全国学力・学習状況調査、小林市の結果の概要についてという資料をご覧ください。

まず期日ですけれども、この調査は4月19日火曜日に実施をされまして、対象学年は小学校の6年生、中学校の3年生であります。調査の内容は例年と同じであります。国語、算数と生活習慣等に関する調査を行いまして、国語、算数、数学につきましてはそれぞれA問題、基礎的・基本的な力を見る問題と、それからB問題として活用する力を見る問題でございました。では、結果ですが、2枚目をご覧ください。

3番の平均正答率でご説明をさせていただきたいと思います。まずこの表ですけれども、一番上から評価、それから次が今年度の小林の平均正答率、次が宮崎県の平均の正答率、それからブルーの色がついておりますところが県と小林市の差、それからその下が全国の平均正答率、ピンク色が全国と小林市の差を示しております。

まず、国語のAにつきましては、県の正答率、全国の正答率と同程度であります。国語B、算数A、算数Bについては、全国平均をやや下回っております。昨年度と比較しますと、全国平均との差が縮まってきている状況ではあります。ただ、算数Bにつきましては、課題がやはり見られる状況になっております。

下の欄ですけれども、中学校3年生につきましてご説明いたします。

中学校につきましては、ほとんどの教科において県・全国の正答率と同程度となっております。また昨年度と比べましても、全ての教科において上昇が見られております。

なお、この表をご覧くださいますと、市と県の結果につきましては、整数値で表現されておりますが、全国は括弧書きで小数位第1位まで出されております。これは国の公表資料でありまして、市町村と都道府県については整数値で公表しております。これは、市の状況もそうなんですけれども、

0. 数%の中はかなり密集した状態で各市町村、都道府県がはまっていますので、それで序列化するとほぼ同程度の中での競争が始まってしまうということがあります。ですから、文科省としては、序列化や過度な競争を助長することは避けるということで、本年度から整数値での公表となっております。ですので、プラスマイナス1%ぐらいの誤差は出てくる、見えない数字は含まれているということになっております。

そして、3枚目をご覧いただきたいと思います。

これは、今回の中学校3年生の生徒の小学校6年生からの経年変化であります。一番左側が平成26年に、小学校6年生のときに同じ子どもたちが受けました全国学力・学習状況調査の全国平均との差をあらわしたものであります。ご覧のとおり濃いブルー、国語Aは6年生のときに比べて下がってきている状況であります。先ほど言いましたやや下回る状況であります。その他の国語B、数学A・Bにおいては、6年生のときと比べますと大きく上昇してきており、全てが全国と同程度になってきているということになります。やはり、これは昨年度から各学校において児童生徒の実態の分析であるとか、きめ細かな指導を全職員で取り組んできた成果ではないかなと考えておるところであります。

1ページお戻りいただきたいと思います。

公表についてであります。本調査結果の公表につきましては、結果を同程度、やや上回るといった文章にて表現をして、市のホームページに掲載したいと考えております。

説明は以上でございます。

槇委員長 ありがとうございます。

何かご質問ないでしょうか。

中屋敷教育長 補足、よろしいですか。

槇委員長 はい。

中屋敷教育長 今回は改善が少し見られたかなと思っています。各学校では分析をしておりますので、できるだけ集団的な見方でなくて、一人一人の子どもがどれだけ伸びたかという見方をするようにということで指導してまいりたいと思っています。

榎委員長        ありがとうございました。  
                  何かご質問ないでしょうか。

大部 薫委員長職務代理者   いいですか。

榎委員長        はい。

大部 薫委員長職務代理者   先生方とか子どもたちもそうですけれども、頑張っているなど  
                  思います。

                  この中に、学力以外で生活習慣等に関する調査の状況が大きく上回っている  
                  というのが6年生にも中学3年生にもあるんですけれども、ここもまた  
                  素晴らしいことじゃないかと思imasので、これをまた継続してほしいと  
                  思います。

榎委員長        ありがとうございました。

                  ほかに何かご質問ないでしょうか。

榎委員長        それでは、報告を終わりました、議案に入りたいと思います。

                  議案第48号市議会定例会の議決を経るべき議案の原案の承認についてを  
                  お願いいたします。

                  はい、どうぞ。

深田スポーツ振興課長   議案第48号市議会定例会の議決を経るべき議案の原案の承認に  
                  ついてお願いをしたいと思imas。

                  5ページをお願いいたします。

                  スポーツ振興課といたしまして、スポーツ推進事業費といたしまして、今  
                  回9月議会に152万9,000円を予算要求いたしました。

                  内訳をご説明いたします。7ページでございます。

                  今回、来年、再来年の南部九州インターハイがあります。そちらに向けた  
                  準備を行わなければならないんですけれども、現在のスポーツ振興課の職  
                  員ではどうしても十分な対応ができない状況でございます。

                  また、今年度、第2回こばやし霧島連山絶景マラソン大会において、ハー  
                  フマラソン等を実施する予定でありますので、そちらの事務量等も結構出  
                  てくる見込みでございます。

                  こういう関係で、今回7ページにあるんですけれども、10月から6カ月  
                  間、臨時職員を雇用したいということでお願いをしたところ、内示をいた

だいたところでございます。

それと、負担金、補助及び交付金でございます。県民スポーツ祭の出場でございますけれども、当初309万6,000円をお願いしていましたが、今回、成績優秀によりまして、2日目まで残った競技団体等が多かった関係で、こちらの出場補助金に不足が生じました。それで、20万円の増額をお願いしたところでございます。

それと、小中学生等全国・九州大会出場費補助でございます。こちらにつきましても、市内の各スポーツ少年団等の活躍が著しいものがありまして、九州、全国の上位大会に結構団体が出場をするということで、こちらに係る出場補助金も不足が見込まれましたので、今回50万円をお願いしたところでございます。

以上です。よろしく申し上げます。

榎委員長 何かご質問ないでしょうか。

どんな競技が行くんですか。

深田スポーツ振興課長 全国大会に行くチームが、三松野球スポーツ少年団、こちらが宮城県の仙台市、あと小林小学校のハンドボールスポーツ少年団、こちらが全国大会なんですけれども、京都市へ行っております。あと、南小野球以下5チームほどが九州大会のほうに、いずれのチームも県大会を勝ち抜きまして、ベスト4以上に入って出場ということで、今回予算に不足が生じてきたということです。

榎委員長 みんな頑張っているんですね。

深田スポーツ振興課長 はい。

椎屋委員 私からよろしいですか。

榎委員長 はい。

椎屋委員 臨時職員についてはよくわかるんですが、来年度の件については、当初から1人増で要求していくということになるんですかね。

深田スポーツ振興課長 よろしいですか。

榎委員長 はい。

深田スポーツ振興課長 先般、企画政策課で、組織委員会等のヒアリングがあったわけなんですけれども、教育委員会スポーツ振興課といたしまして、30年度に

はバレー競技と登山競技を一応都城市と共催で行う予定でありますので、それに係る実行委員会を設立しなければなりません。どうしても専門職といますか、それだけをやる職員の配置の要求をヒアリングの中でお願いをしたところでございます。

以上です。

槇委員長 よろしいですか。

椎屋委員 はい。

槇委員長 ほかに何かないですか。

ないようですので、議案第48号市議会定例会の議決を経るべき議案の原案の承認についてご承認いただけますでしょうか。(はい)

ありがとうございます。

槇委員長 ほかに何かないでしょうか、ご意見は。

それでは、本日の平成29年第9回小林市教育委員会定例会を閉会したいと思います。

どうもお疲れさまでした。ありがとうございました。

閉会 17:10

委員長

---

委員長職務代理者

---

委員

---

委員

---

教育長

---

調製職員

---